

■橋本左内 志士。福井藩士。藩政改革中心，最も開明的な思想で知られたが，〈安政の大獄〉に連座して処刑された。

はしもとさない
高島砲術・・・1834＝ 越前国福井城下で，藩奥外科医彦也長綱の長男に生まれる。

母は真宗大谷派の住職の娘であった。
大塩平八郎乱1837＝ 3歳：

順天堂始・・・1843＝ 9歳：

阿部正弘首座1845＝11歳： 藩儒吉田東篁に学び，

・・・1848＝14歳： 早くも，自省の書「啓発録」を著す。
北斎没・・・1849＝15歳： 大坂緒方洪庵の適塾に遊学し，蘭学，西洋医術を習得。

万次郎帰国・1852＝18歳： 帰藩後，父が病死して，藩医を相続。

ペリー来航・1853＝19歳：
開国開港・・・1854＝20歳： *江戸に赴く。神奈川宿でペリー艦隊を目撃し，日本の遅れを痛感。江戸で杉田成卿らに学んで英語，ドイツ語をも読解可能に至る一方，藤田東湖らとも交わり政治に開眼した。

安政大地震・1855＝21歳： 藩医をやめたいと申し出て許され，御書院番組に登用された。

松下村塾・・・1856＝22歳： 藩校明道館学監となり，実学精神を鼓吹し洋書習学所をもうけるなどの治績をあげた。

蕃書調所・・・1857＝23歳： *藩主松平慶永の命のもと将軍継嗣問題で一橋派のブレーンとなって江戸・京都間に活動，英明の将軍を頂点に親藩，譜代，外様の別なく有能の大名，藩士，浪士，庶民をさえ参加させる統一体制の樹立と，外国との間に統制貿易を活発に行うことによる富国強兵の実現を図った。

安政の大獄・1859＝25歳： *安政の大獄がおこると一橋派の機関責任を負ったかたちで，処刑された。
「橋本景岳全集」上下2巻がある。